

グループでの発表

グループごとにまとめた通信簿について発表しました。以下では、主な発表内容について掲載しています。併せて、全グループの平均点の通信簿についてもとりまとめています。

1班

- ✓ 健康・福祉は強み！病院や老人ホーム等が多く、老後も暮らせる。
- ✓ 一方で、産業・観光・交流に関しては、工業地帯があるのに知られていない。働く場がどんなところがあるのかわからない。周知が必要だと思う。



2班

- ✓ コミュニティは不参加率が高く、参画意識は低い。
- ✓ 安全・環境は、災害時等の緊急時における対応が気になる。
- ✓ 健康・福祉は、公園や球技場の更なる充実を期待。
- ✓ 教育・文化は、市民ホールが無料で貸し出せる時期があるとのことで、高校生や中学生に貸出して、文化交流につながると良い。



3班

- ✓ 通信簿は安全・環境に振り切った結果になった。災害が少ないことは強み。
- ✓ 産業・観光・交流は弱く、目立った観光スポットも少ない。発信もできていない印象。仕事の面も課題になっていて、どんな求人があるのかわからない。
- ✓ コミュニティ等も盛り上がりを感じるが、内輪の集まりとなっている。



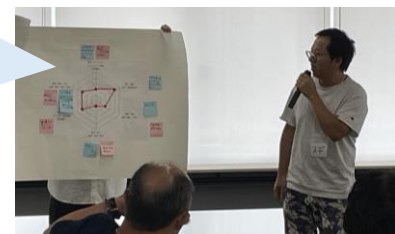
4班

- ✓ 全体的に通信簿のグラフが大きくなった。
- ✓ 安全・環境については、学校が多く、災害時等困ったときにいくところがある。
- ✓ 健康・福祉は、病院も多く、若者から高齢者まで、対応できる。
- ✓ 教育・文化は、幼稚園～小中高まで充実していて、塾も多い。高校生まで学べる環境が整っている。

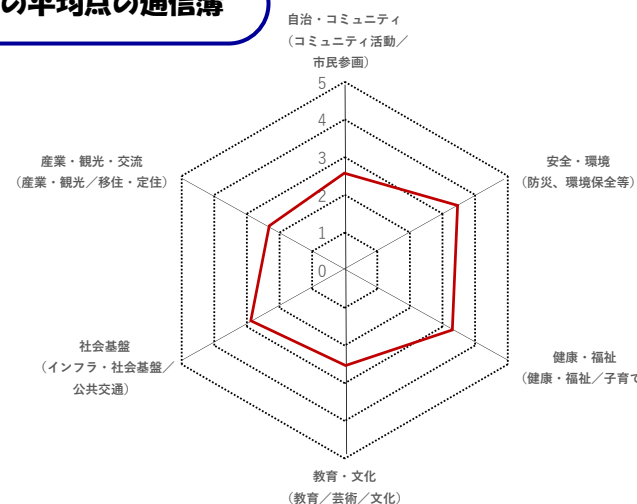


5班

- ✓ 厳しめな通信簿となった。
- ✓ 自治・コミュニティは、コミュニティに入りにくい印象がある。
- ✓ 観光に関しては、スポットがあるが伝わっていない。PR 不足。泊まるところもない。
- ✓ 文化の面に関しても、イメージがつかない。
- ✓ 健康・福祉は、病院があるが子どもが遊べる場所が少ない。



全グループの平均点の通信簿



《各グループの点数》

	1班	2班	3班	4班	5班	平均
自治・コミュニティ	3.5	2	2.5	3	2	2.6
安全・環境	3	1	5	4	4	3.4
健康・福祉	4	3	3	4.5	2	3.3
教育・文化	3	2	3	4	1	2.6
社会基盤	1.5	3	3	4	3	2.9
産業・観光・交流	2	1	1.5	4	3	2.3

次回

第2回 2050年のまちのキャッチコピーを考えよう！

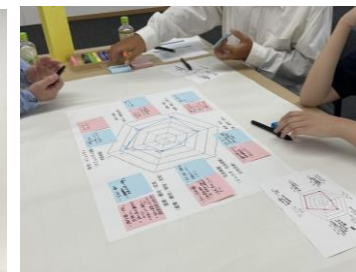
日時：7月26日（土） 13：00～（3時間程度） 場所：市役所本庁舎 本館2階 大会議室

令和7年7月

No.01

坂出市 政策課
Tel:0877-44-5001
Fax:0877-44-5032

坂出まちづくり ワークショップ ニュース



まちづくりラボ 2025 キックオフ！！ 1回目はまちの通信簿を検討しました！

坂出市では、平成28年3月に地域のめざすべき将来像を示した「坂出市まちづくり基本構想」を策定し、これまで市民の皆様との共創によるまちづくりを進めてきました。この度、新しい「坂出市まちづくり基本構想」を策定するにあたって、「めざすべき将来像」や「新しいまちづくり」について、市民の皆様とともに考える「坂出まちづくりラボ」を開催することとなりました。

連続4回の企画で、1回目は、7月12日に開催し、計20名に参加いただきました。ワークショップでは、「まちの通信簿を考えよう！」をテーマに、現まちづくり基本構想内に示されている6分野について、まちの良いところ、気になるところについて対話いただき、通信簿としてとりまとめていただきました。

ワークショップの予定

第1回 **キックオフ!まちの通信簿を考えよう!**
(7月12日)
まちの良いところ、気になるところの整理

第2回 **2050年のまちのキャッチコピーを考えよう!**
(7月26日)
まちの将来像や方向性を検討

第3回 **未来のまちの重点プロジェクトを考えよう!**
(8月9日)
今後10年で特に取り組むべき取組について検討

第4回 **未来に向けて私たちができること**
(8月23日)
自分や地域で取り組めることについて検討

まちづくり基本構想に反映

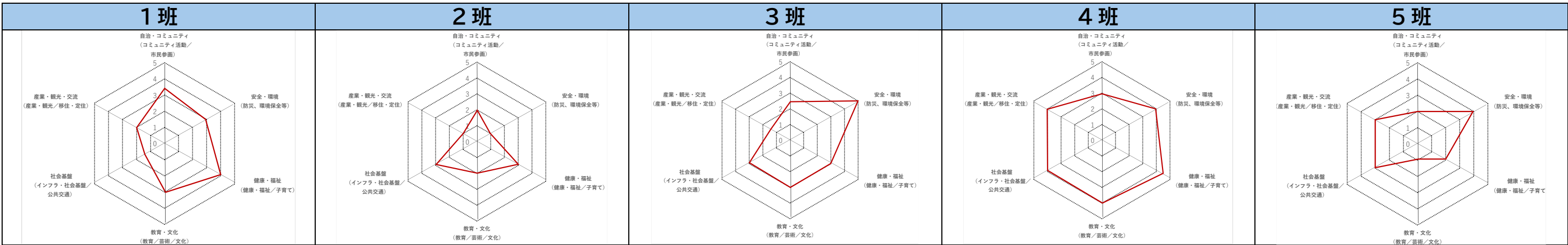
～当日のプログラム～

1. 開会・あいさつ
2. 事業の説明
3. 情報提供（市民アンケート結果等）
4. ワークショップ
 - ・方法説明
 - ・アイスブレイク:名札作成と自己紹介
 - ・まちの良いところ、気になるところ について対話
 - ・個人及びグループで通信簿の作成(まとめ)
 - ・発表
6. 閉会

まちの良いところ、気になるところについて話し合い、通信簿を整理しました！

まちに良いところ、気になるところに関するご意見（抜粋）と各班の通信簿について

- ・ワークショップでは、現まちづくり基本構想に記載されている6つの分野に関して、参加者の方が日頃感じている、まちの「良いところ」と「気になるところ」について、全体で対話しました。
- ・その後、個人で各分野の通信簿をつけ、それらをグループで共有し、グループで通信簿をとりまとめました。
- ・各班の主な意見（抜粋）、通信簿の結果については以下のとおりです。



	良いところ		気になるところ	
自治・コミュニティ (コミュニティ活動／市民参画)	○ コミュニティの距離感ほどよい ○ 公民館に人がいる(安心感にもつながる) ○ 太鼓台や獅子舞による地域の団結 ○ 太鼓台は地元愛が伝わる。祭りイベントが多い		○ 派閥化(点在により) ○ 人が内向的 ○ コミュニティに参加するきっかけがない。入りづらい ○ 自治会不参加 - 等	
安全・環境 (防災／環境保全等)	○ 自然 ○ 交通アクセス ○ 学校が多い事で、災害時の避難場所の確保 ○ 自然災害が少ないのが子育て世代にはポイント高め		○ 危機感が薄すぎる→もっとあるべきでは？(必要な食糧を市から提示する) ○ 防災についてどんな取り組みしているの？(ハザードマップ以外知らない) ○ 国はあてにならない。自治体でインフラの補修、間に合うのか<災害時> ○ 高齢化により空き家の増加⇒災害の時倒壊 - 等	
健康・福祉 (健康・福祉／子育て)	○ 病院・老人ホームが多い。土日でも大丈夫 ○ 若い人の声反映		○ 病院の数は多いが、市外の人も利用するため逼迫ぎみ ○ 子育てのまちのイメージが無い→政策的にはいいことやっているのに・・ ○ 子供が行ける距離に公園が無い。球技もバスケットも出来ない。公園が少ない。遊具少なめ ○ きれいな子育て世代が使う公衆トイレがほしい - 等	
教育・文化 (教育／芸術／文化)	○ 学校(高校まで)が充実している・塾多い ○ 芸術(美術・音楽)の才能のある若者が多い ○ 学園通りに塾が多く、教育に力を入れていると思う		○ 観光目線(カジュアル)な美術館少ない ○ 発信力不足 ○ 坂出市には文化が無い。芸術が弱い ○ 坂出の歴史について学べる機会が少ない ○ 子育てのイメージなし ○ 大人になってから楽しめる文化施設がない ○ 市民ホール若者に対する育成。無料で使用 ○ 外国人の治安 - 等	
社会基盤 (インフラ・社会基盤／公共交通)	○ 市外(岡山・高松)の移動はしやすい(JR) ○ 県外には行きやすい ○ うどん有名店がそろっている ○ おへんろ等、海外の人にササるスポット多い		○ 市内の移動が難しい(自動運転採用、遅い時間まで利用可能にて対策しては)→若者(車なし)にはキツイ ○ 体育館がほしい。今の体育館は、バドミントンが主体。バレー、バスケットの公式戦ができるアリーナが欲しい ○ ゴミステーション(24 時間防犯カメラ) いつでも可燃、不燃、粗大 ○ 番の州の工業地帯で働いている外国人が増加、市民との共存	
			○ 芸術・文化のハコがない。P(駐車場)もない ○ インフラ 下水道の整備がまだまだ。 ○ 府中駅、八十場駅、鴨川駅、ロータリーが無い ○ 火葬場 他の自治体のように最新に - 等	
産業・観光・交流 (産業・観光／移住・定住)	○ 外国人増加 ○ 民間企業は誘致 ○ 瀬戸芸による観光客 ○ 住んで本当に困ることは少ない ○ 番の州の工業地帯がある。働く場所 ○ 自然、城山。歴史 国府		○ 瀬戸大橋＝坂出 の認識なし ○ お金を落とす観光地が無い ○ 外国人との接点はない ○ 賃貸、ホテル(宿泊施設)が少ない ○ 食べる場所も少ない ○ 自動走行。バス・タクシーに期待 ○ 坂出の産業のすごさが若者(就活生)に伝わっていない。 ○ 大学で県外に出て行った学生を香川に呼び戻せるのか。	

